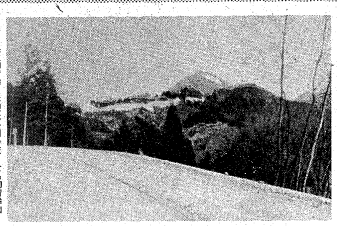
（1）　（明治25年3月28日第3種郵便物認可・昭和24年2月17日運輸省特別扱承認第16号）　THE JOMO SHIMBUN　昭和56年（1981年）3月14日（土曜日）　第30947号（日刊）

上毛新聞
発行所　群馬市市町90(〒371)
上毛新聞社
電話　前橋(0272)51-4341(代表)
夜間・休日電話
(販売・広告)5079
(編集)4343・4344
(技術)4345（出版)4347
© 上毛新聞社　1981

魅力ある多野を
過疎脱却へ観光開発

10カ年計画で自然観光公園づくり
御荷鉾山を核に
神流川には〝アユの里〟

過疎化脱却のステップにと多野郡藤岡広域市町村圏整備組合（理事長・吉野益藤岡市長）は十カ年計画で、多野郡を開く大観光開発に乗出す。構想によると六十年度までに御荷鉾山を核にした県立御荷鉾自然観光公園（仮称）を設定、周辺の観光開発に役立てるとともに、五十八年度までに釣り場のメッカにするためユニークな〝アユの里〟を美多郡三力町（上野、中里、万場）を流れる神流川流域につくる。同公園は現在、工事が進められている御荷鉾スプリングリゾートなど広域的なフラワーラインの設置が目玉。このほか、鬼石町の蓼沢や吉井町の多胡碑などを結ぶ広域観光旅道の設定なども盛り込まれている。


県立御荷鉾自然観光公園の核となる御荷鉾山（正面の山）手前はスーパー林道

同構想がまとめた新広域観光開発基本構想の骨組案は三十二年度の十年間、魅力ある多野郡四の市町村を結んだ観光ネットワークを形成、観光資源の開発、整備を進める。

このうち、中心は御荷鉾自然観光公園周辺。御荷鉾山は標高千二百八十七メートル、群馬、高崎方面からもよく秩父連山から長瀞方面まで見える。

この公園は、県立自然公園に指定されている御荷鉾スプリングリゾート場、フラワーライン沿線、五十八年三月の全国開催をメドに工事が進められている鬼石の蓼沢の蓼藍、シャクヤク、ハギなど四季折折の花を楽しんでもらおうという趣向。こうして自然に親しんでいる花のほかに、新たにサクラ、公園がふえる。

やはマツツジ各一万本を植栽。

また、森林公園、野鳥の森、ゴルフコース、ジョギングロードなども整備される。

このほか本格的な温泉開発も計画で、同広域圏組合では近年度に公園設定の基礎調査を行なう。

県内には、長瀞、前橋、敷島、榛名山、妙義山、館林、高崎（歴史の森）の六カ所に公園がある。

大学院の認可内示
関東学園大 経済学研究科を設置

大学院設置が決まった関東学園大学

関東学園大学（藤岡市鬼石長谷）は十日中旬、文部省から、昭和五十一年度以来の念願だった大学院設置の認可内示を受けた。経済学研究科（経済学専攻）が正式にスタートすることになり、修士課程二年、定員十人の態勢で発足する。

関東学園大学は、昭和五十一年四月、経済学部（経済学科）を開設、昨年三月、第一回生を送り出した。四月からは経済学研究科（経済学専攻）が設置されることになった。これに伴い、大学は、大学院経済学研究科（経済・経営経済学専攻）の二専攻で、定員十人の態勢で発足する。

関東学園大学は、昭和五十一年度以来の念願だった大学院設置の認可内示を受けた。経済学研究科（経済・経営経済学専攻）が設置されることになった。これに伴い、大学は、大学院経済学研究科（経済・経営経済学専攻）の二専攻で、定員十人の態勢で発足する。

関東学園大学は、昭和五十一年四月、経済学部（経済学科）を開設、昨年三月、第一回生を送り出した。四月からは経済学研究科（経済学専攻）が設置されることになった。これに伴い、大学は、大学院経済学研究科（経済・経営経済学専攻）の二専攻で、定員十人の態勢で発足する。

五百平方メートル未満の小売店
出店指導要綱を設定

大胡町

大規模小売店の進出問題解決の指導要綱に、「商調協」の設置を定めた、実質的に、横に教育は十三日の県文教委員会で、横に教育は十三日の県文教委員会で、横に教育は十三日の県文教委員会で